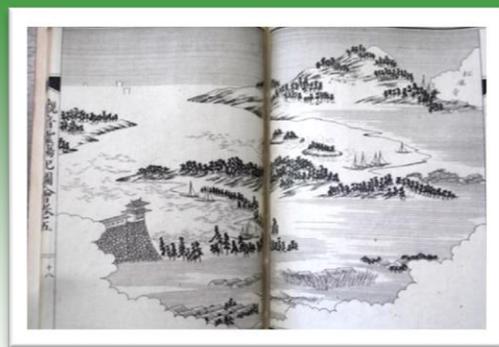


公開シンポジウム

巡礼と聖地 その伝統と現代



2017年7月1日(土) 午後2時～午後5時(午後1時半開場)
舞鶴市西市民プラザ3階集会室 京都府舞鶴市字円満寺158番地6
入場無料(定員40名)

松尾心空 「松尾寺と西国巡礼」

出口三平 「綾部という近代の聖地」

岡本亮輔(北海道大) 「偽物がつくる本物の場所——青森キリストの墓を中心に」

中川未来(愛媛大) 「海を渡った四国霊場：植民地台湾の四国八十八ヶ所写し霊場」

コメンテーター 栗津賢太(上智大)、栗田英彦(南山宗教文化研究所)

司会 吉永進一(舞鶴高専)

シンポジウム2日目

7月2日(日) 午前11時～12時 松尾寺

矢ヶ崎善太郎(京都工繊大) 「松尾寺の建築(仮)」

岩本馨(京都工繊大) 「西国三十三所順路考(仮)」

参加ご希望の方は、舞鶴高専・吉永(yosinaga@maizuru-ct.ac.jp)まで事前にご連絡ください。

舞鶴高専は、京都工芸繊維大学COC+事業『北京都を中心とする国公私・高専連携による京都創生人材育成事業』に参加しています。

主催 舞鶴工業高等専門学校「巡礼まなびのプログラム」

